

石山 大 (石山生産獣医科)

～乳用牛の健康増進を可能にする遠隔栄養管理～

○牛群の餌・栄養状態・乳生産・糞の分析と、テーラーメイドの飼料設計を遠隔から行う牛群の健康管理サービスを提供

基本情報

- 事業実施地域：日本全国
- 経歴等：
 - ・臨床獣医師であり、東京大学特任助教
- 主力商品・イベント：
 - ・遠隔で行う牛群の健康管理サービス
- 活用した支援施策：
 - ・なし



事業を始めたきっかけ

- 酪農家は牛の健康と管理目標を両立させたいと考え、地域の獣医師や飼料会社に依頼する傾向。
- 獣医師不足と管理目標の増加に直面し、牛の健康の管理目標の両立が困難になっている。

取組の概要

- 牛群の健康状態を遠隔で診断し、管理目標に合った餌の献立作りを酪農家へ提案！
- 牛群検定成績を利用した健康状態の可視化を実現し、餌の献立作りを実践しており、部分的な製品リリースをすでに開始。
- 約4000枚の画像解析によりすでに実用レベルのBCS評価を実現できており、アプリ化により遠隔の健康診断の準備が整っている。
- BtoCのみならず、BtoBにも対応できる。労力のかかる解析作業を代行し、地域の獣医師やコンサルタント獣医師の的確な牛群指導をサポート

ビジネスモデル

牛の健康状態の把握（血液検査＞BCS、餌、乳中成分、糞）



事業目標

(50頭以下の規模) 0.4万円/月・戸×12月×2,500戸=1.2億円/年
(50頭以上の規模) 1万円/月・戸×12月×2,000戸=2.4億円/年

求める支援、協業先等

- ・事業を周知し顧客の認知を高めたい
- ・JAや酪農組合など酪農関係者

ウェブサイト▶<https://daimode.info/home/>